

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	消防団詰所整備事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)
部等名	危機管理部	課等名	防災交通課		包含する細々目	1	9	1	3	11	3	2,450
政策	4 暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり											
施策	41 災害対策の推進											
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	第9次消防力整備計画						
		事業期間	13	年度～	年度							関連計画 条例等

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値				
	消防団詰所	計画されている詰所数	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする		
			1	6			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度			
目的の記述	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)				
	消防施設の整備	整備された詰所数 年間整備数(累計)÷計画数6	18目標	0.5	最終目標	1	22
			18実績	0.5	19目標	0.66	↑
			23目標		23実績		最終目標達成年度
			18目標		最終目標		
			18実績		19目標		↑
		23目標		23実績		最終目標達成年度	

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	第9次消防力整備計画による。消防団の拠点施設である詰所を計画的に整備していく。	詰所の移転 千栄毛呂窪班、県道拡幅事業により補償移転 橋北分団本部詰所移転新築 詰所の改修 南原班詰所改修(シロアリに蝕まれた柱等の改修)	新築、改修の詰所数	3
	18年度の実績	19年度計画	改築の詰所数	1

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他	8,500	
	一般財源	27,530	2,450
	事業費計(A)	36,030	2,450
人件費	正規職員所要時間	18年度 1,200	19年度 400
	臨時職員等所要時間		
	人件費計(B)	4,291	1,430
	トータルコストA+B	40,321	3,880

特定財源内訳や補足事項	防災対策事業債(消防団拠点施設として可能性有り、充当率90%) 移転補償金
-------------	--

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	消防団の活性化(活動しやすい環境作り)	整備された詰所を使用する消防団員数	現状値	48	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p><b>この事業を開始したきっかけ</b></p> <p>地域の防災拠点である消防団詰所の充実を図る必要があり、狭い詰所(会議室6畳)を8畳又は12畳に増築し各地域の詰所の統一を図ること及び1本柱のホース乾燥塔兼警鐘楼は長い間の使用により根本の腐食等があり危険なため安全な4本柱に建て替える。</p>	<p><b>事業を取り巻く状況の変化</b></p> <p>段階的に整備していく中で地震に対しての補強(団本部詰所)や修繕の必要な建物も多くなっている。また、上下水道の配備や、環境に配慮した建物にする必要性が出てきており対応している。ホース乾燥塔兼警鐘楼の整備についてはほぼ完了し1本柱は無くなった。</p>	<p><b>事業に対する市民や議会の意見</b></p>
--	--	------------------------------

**【See】18年度の振り返り**

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	<p>(評価) 結びつく (その理由)</p> <p>地域防災の拠点となる消防詰所を整備することで、消防団員の活性化につながり消防体制の充実につながる。</p>	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	<p>(評価) 余地がある (その理由)</p> <p>詰所の統一性が必要、老朽した消防団拠点の充実</p>
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>消防団詰所が対象のため</p>		廃止・休止した場合の影響はありますか？	<p>(評価) 影響あり (その理由)</p> <p>老朽化により地震等災害時、消防団拠点として機能しない。また、消防団員の活性化に結びつかず非常備消防力の低下につながる。</p>
	意図の見直しの必要性はありますか？	<p>(評価) 必要性がない (その理由)</p> <p>良い環境下での消防団活動が必要</p>		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	<p>(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)</p>
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	<p>(評価) 必要ある (その理由)</p> <p>飯田市消防団の詰所</p>		効果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	<p>(評価) 可能 (その理由)</p> <p>建築工法の検討及び工期の短縮</p>
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	<p>(評価) 妥当である (受益者とその理由)</p> <p>飯田市消防団員が使用する詰所</p>

**【Plan】改革改善**

<p><b>今後の事業の方向性</b></p> <p><input type="checkbox"/> 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 休止</p> <p><input type="checkbox"/> 目的見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 別事業に統合</p> <p><input type="checkbox"/> 事業のやり方改善</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <span style="color: green; font-weight: bold;">→</span></p> <p style="color: green; font-weight: bold; font-size: 2em;">具体化</p>	<p><b>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</b></p> <p>移転新築詰所については、建物規模は統一化されてきた。</p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p> <p>駐車場規模に差があるため、ある程度の台数を駐められる広さを確保</p>
--	--

**【補足事項環境側面】**

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

**【指摘事項】**

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	